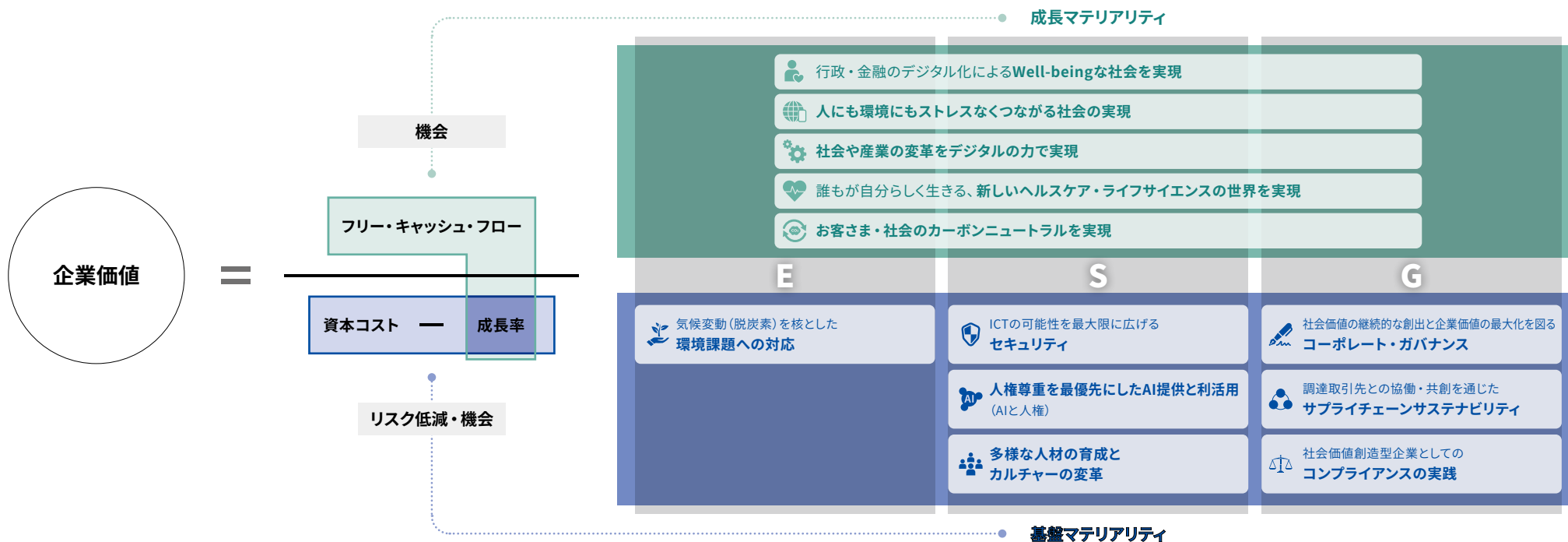


企業価値向上に向けたマテリアリティの考え方

NECは2025中期経営計画において、企業と社会の持続可能な成長を支える非財務（ESG／将来財務）基盤の強化に向けて取り組むテーマをマテリアリティとして7つ特定しました。さらに、2023年度から、ESGをリスク低減と成長・機会創出の両面で統合的に取り組むことをとおして企業価値を高めていく姿勢をより明確に示すため、これまでの7つのマテリアリティを、リスク低減および成長率向上を目的とする「基盤マテリアリティ」と位置づけるとともに、2025中期経営計画の成長事業が創出を目指す社会・環境テーマを、成長・機会の創出と成長率向上を目的とした「成長マテリアリティ」として5つのテーマに整理しました。NECはマテリアリティの実践を通じて社会・環境価値および経済価値の大きな事業を推進するとともに、主要なESGインデックスへの継続的な組み入れを目指します。



ステークホルダーとの対話機会としてのNECサステナビリティ・アドバイザリ・コミットティ

NECのマテリアリティは、ISO26000、GRIスタンダード、国連グローバル・コンパクト原則、SDGs、SASBの業種別マテリアリティなどを参考に、さまざまな分野の有識者やステークホルダーの代表との対話をおして特定しています。

CFOおよびサステナビリティ推進関係員がサステナビリティに関する社外有識者に諮問するNECサステナビリティ・アドバイザリ・コミットティは、企業価値と社会価値双方の向上に資するマテリアリティをテーマにハイレベルな議論を行い、不確実性が高く変化が急速に進む時代における自社の方向性を確認する場として、2022年に設置しました。さらに2024年度からは、サステナビリティ経営の実践に向け、サステナビリティをリスク低減にとどまらず、どのように成長につなげるかをテーマに議論しています。

NECサステナビリティ・アドバイザリ・コミットティの詳細は、下記をご参照ください。
https://jpn.nec.com/sustainability/ja/management/advisory_committee.html



(左から) NPO法人 NELIS 代表理事 Pedersen氏(議長)
 NPO法人 日本サステナブル投資フォーラム会長 荒井氏(～2024年3月)
 BSRマネージング・ディレクター 永井氏
 三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)専務執行役員
 チーフ・サステナビリティ&ストラテジー・オフィサー 堀井氏
 NEC CFO 藤川

企業価値向上に向けたマテリアリティの考え方

マテリアリティのリスクと機会

各マテリアリティのリスクと機会、およびそれらへの取り組みは以下のとおりです。急速な変化に柔軟に対応できるよう、リスクを適切にマネジメントするとともに、機会拡大のための取り組みを進めています。

| | マテリアリティ | リスク | 機会 | 取り組み |
|-----------|---------------------------------------|---|--|---|
| 成長マテリアリティ | 行政・金融のデジタル化によるWell-beingな社会を実現 (DGDF) | ・高齢化の拡大やデジタルディバイドによる行政サービスの地域差拡大、富の偏重・格差拡大 | ・行政と金融等、さまざまな業種間の連携・融合 ・高度な資産運用アドバイスや資産取引における利用者の裾野拡大 | ▶ I P22「海外デジタル・ガバメント/デジタル・ファイナンス」 ▶ D Digital Government (英文サイト) ▶ D Digital Finance (英文サイト) |
| | 人にも環境にもストレスなくつながる社会の実現 (グローバル5G) | ・通信機器の電力消費の増加による環境負荷 | ・効率的なトラフィック収容やネットワーク構築、柔軟なネットワーク運用、カーボンニュートラル対応を可能にするソリューションへの需要の増加 ・セキュアな通信への重要性の高まり | ▶ I P24「テレコムサービス」 ▶ D 5G |
| | 社会や産業の変革をデジタルの力で実現 (コアDX) | ・DXに通じた人材の不足やロードマップ作成の難しさなどによる実事業への展開の遅れ | ・社会・企業のデジタル化によるIT需要の継続 ・デジタル技術を活用したクラウドベースのサービス導入の増加 | ▶ I P21「国内ITサービス」 ▶ D BluStellar |
| | 誰もが自分らしく生きる、新しいヘルスケア・ライフサイエンスの世界を実現 | ・協業の遅れや市場の立ち上がり時期の遅れなど | ・AIなど先進技術を活用したヘルスケアへの需要の増加 | ▶ I P31「ヘルスケア・ライフサイエンス事業」 ▶ D ヘルスケア・ライフサイエンス |
| | お客さま・社会のカーボンニュートラルを実現 | ・カーボンプライシング導入や、CO ₂ 排出量に伴う費用増 ・自然災害によるシステム障害 | ・カーボンニュートラル実現に向けたICTソリューション需要の増加 | ▶ I P31「カーボンニュートラル関連事業」「AI営農(農業)」 ▶ D 環境ソリューション ▶ D 農業ICTソリューション ▶ D 適応ファイナンス |
| 基盤マテリアリティ | 気候変動(脱炭素)を核とした環境課題への対応 | ・情報漏えい、不正アクセス、システム障害 | ・セキュリティ人材の育成 ・堅牢な情報システムの提供・運用 | ▶ D 有価証券報告書(2023年度) P23「NECグループの気候変動に関する戦略並びに指標及び目標」 ▶ I P36「地球と共生して未来を守る」 ▶ E P20「気候変動対策」 |
| | ICTの可能性を最大限に広げるセキュリティ | ・新技術に伴うプライバシー侵害 ・バリューチェーン上における人権侵害 | ・競争力強化 | ▶ I P28「イノベーション：R&Dと事業開発」 ▶ E P81「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」 |
| | 人権尊重を最優先にしたAI提供と利活用 (AIと人権) | ・ハラスメント【2023年度、2024年度重点対策リスク】 ・長時間労働【2024年度重点対策リスク】 ・人材の確保、育成 | ・従業員エンゲージメント向上による組織力アップ | ▶ I P28「イノベーション：R&Dと事業開発」 ▶ E P68「人権の尊重」、P74「AIと人権」、P77「個人情報保護、プライバシー」、P81「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」、P114「イノベーション・マネジメント」 |
| | 多様な人材の育成とカルチャーの変革 | ・社会からの信頼獲得 | ・社会からの信頼獲得 | ▶ I P34「人材戦略：挑戦する人の、NEC。」 ▶ E P41「人的資本経営」、P43「インクルージョン&ダイバーシティ」、P50「採用と定着および報酬」、P55「人材開発」、P60「労働安全衛生とワークライフ・バランス」 |
| | 社会価値の継続的な創出と企業価値の最大化を図るコーポレート・ガバナンス | ・サプライヤーとの協働・共創 | ・社会からの信頼獲得 | ▶ I P6「社長メッセージ」、P17「CFOメッセージ」、P20「事業戦略」、P40「コーポレート・ガバナンス」 ▶ E P96「コーポレート・ガバナンス」 |
| | 調達取引先との協働・共創を通じたサプライチェーンサステナビリティ | ・バリューチェーン上における人権侵害 | ・サプライヤーとの協働・共創 | ▶ E P108「サプライチェーン・マネジメント」 |
| | 社会価値創造型企業としてのコンプライアンスの実践 | ・コンプライアンス事故(違法行為、不正行為) ・品質・安全性に関する法規制遵守【2023年度、2024年度重点対策リスク】 ・プロジェクト契約に関する品質向上【2023年度、2024年度重点対策リスク】 | ・社会からの信頼獲得 | ▶ E P68「人権の尊重」、P74「AIと人権」、P77「個人情報保護、プライバシー」、P81「情報セキュリティとサイバーセキュリティ」、P88「品質・安全性」、P96「コーポレート・ガバナンス」、P98「リスク・マネジメント」、P103「コンプライアンス」、P108「サプライチェーン・マネジメント」 |